

くりやま

社協だより

令和7年(2025)年

第131号

1月



介護サービス利用者作品展 —K-1ぐらんぷり—

栗山町ケアラー支援推進月間(9月)に「サンタの笑顔」で開催された作品展には、200名を超える方々にご来場いただき、介護サービス利用者が日頃制作している作品を鑑賞いただきました！(関連記事P4、5)



社協
ホームページ



社協
Facebook



社協
Instagram

- 社会福祉貢献者表彰……………2、3
- ケアラー支援推進月間の取り組み…4、5
- ふれあい広場くりやま等事業紹介…6
- 生活福祉資金貸付制度等のご案内…7
- お知らせ等……………8

【優良施設職員表彰】



越前谷 啓 様
(中 里)

特別養護老人ホームくりのさとの職員として多年にわたり職務に精励され、利用者の健康で安全な生活と社会福祉の推進に寄与されました。



田中 艶子 様
(中 里)

栗山ゆりの会グループホーム拓心荘の職員として多年にわたり職務に精励され、利用者の生活支援による自立と社会福祉の推進に寄与されました。



秋元 光中 様
(岩見沢市)

栗山ゆりの会ハローENJOYの職員として多年にわたり職務に精励され、利用者の就労支援による自立と社会福祉の推進に寄与されました。



杉山 清美 様
(継 立)

栗山ゆりの会グループホーム拓心荘の職員として多年にわたり職務に精励され、利用者の生活支援による自立と社会福祉の推進に寄与されました。



小川 雅子 様
(継 立)

栗山ゆりの会グループホーム拓心荘の職員として多年にわたり職務に精励され、利用者の生活支援による自立と社会福祉の推進に寄与されました。



【感謝状贈呈者】 ※高額寄付者

(令和5年10月1日～令和6年9月30日迄の1年間にお寄せいただいたご寄付です)

<個人>

- 藤田 敦子 様 (角 田)
- 寺島 敏雄 様 (中 里)
- 川田 由幸 様 (継 立)
- 吉田 礼子 様 (中央3丁目)
- 谷口 温松 様 (富 士)
- 今井 實 様 (中央1丁目)



令和6年度 栗山町社会福祉貢献者表彰

11月10日、カルチャープラザ「Eki」において、令和6年度社会福祉貢献者表彰式が行われました。社会福祉事業の推進に寄与された次の方々を表彰いたしました。

【社会福祉功労表彰】



佐藤 敏夫 様
(桜丘2丁目)

桜丘町内会の役員として多年にわたり地域住民の自治活動に尽力され、地域福祉の増進と明るく住みよいまちづくりに寄与されました。



西岡 照世 様
(大井分)

栗山更生保護女性会の役員として多年にわたり会の健全運営に努められると共に、各種ボランティア活動に積極的に参加し、地域福祉の向上に寄与されました。



中村 由江 様
(松風4丁目)

栗山更生保護女性会の役員として多年にわたり会の健全運営に努められると共に、各種ボランティア活動に積極的に参加し、地域福祉の向上に寄与されました。



鈴木 恵子 様
(南角田)

栗山更生保護女性会の役員として多年にわたり会の健全運営に努められると共に、各種ボランティア活動に積極的に参加し、地域福祉の向上に寄与されました。



川崎 俊樹 様
(大井分)

栗山町身体障害者福祉協会の役員として多年にわたり会の健全運営に努められると共に、地域福祉の向上に寄与されました。



チーム夢(ときわ) 様
(栗山町)

多年にわたり、駅前ロータリーの環境美化活動に努められると共に、多世代の活動参加にも尽力され、地域福祉の増進に寄与されました。



大切な人とずっと一緒にいたいから...



ケアラー支援講演会

誰もが自分らしくいられるように

北洋大学客員教授
むかわ国民健康保険穂別診療所 医師 香山リカ氏

10月6日、ケアラー支援推進月間の締めくくりとして、ケアラー支援講演会を実施。

香山さんは、50代になってから夢であった総合診療医になるための勉強を始めたことや、むかわ町の方々とのかかわり、自分らしくいられることの大切さをお話しされました。

香山さんは「一生懸命頑張っているのに、他の人が目に入ってしまい『全然できていない』と自分を責めてしまう人が多い。自分自身を認め、もっと褒めてあげてほしい」と呼びかけ、来場した約200名は、その話にうなづき、熱心に耳を傾けていました。

ケアラー経験のある参加者は、「とても共感できるお話しが聴けて良かった」と話しておりました。



ヤングケアラー出前講座



継立小学校

● 講座内容
子どもたちがヤングケアラーについて学び、心や体に不調のある家族に介護や援助を行う「ケアラー」を知る。

● 対象
・栗山小学校4年生
・角田小学校4年生
・継立小学校4年生
・栗山中学校1年生
・栗山高等学校2年生

● チーム構成
・教育委員会
・福祉課
・社会福祉協議会

● ヤングケアラー対策チーム

オレンジカフェ

9月18日、オレンジカフェをいきいき交流プラザ「サンタの笑顔」で実施。

オレンジカフェは、ガーデンハウスが栗山町より認知症カフェの事業委託を受け、現在は社協と連携して実施しています。毎月第3水曜日に開催され、約20名の参加者がイベントを楽しみながら交流。

どなたでも事前予約して、参加することができます！

【申込先・問い合わせ】

ガーデンハウスくりやま 電話：72-2600



9月は地域おこし協力隊の西村さやか氏の歌と軽運動

一栗山町ケアラー支援推進月間の取り組み

栗山町では、今年から9月を「ケアラー支援推進月間」とさだめ、町、社協、教育委員会、介護保険事業所、ボランティア団体などが連携し、ケアラー支援にかかわる様々な取り組みを実施いたしました。

介護サービス利用者作品展 K-1ぐらんぷり



9月7日～13日、地域包括支援センター、介護事業所と連携し、介護サービス利用者が制作した作品展「K-1ぐらんぷり」を栗山町いきいき交流プラザ「サンタの笑顔」で開催。

作品展には、介護老人保健施設ガーデンハウスくりやま、有料老人ホームサンヴィレッジ栗山、デイサービスセンターやまぼうし、デイホームプロケアすばる、デイサービスセンター「一休さん」、デイサービスセンターくりやまの6事業所の利用者が31作品を展示。約200名の来場者が、印象に残った作品に投票、ぐらんぷりが選出され、受賞者には、賞状と景品が授与されました。

出展された方は「自分の作品をたくさんの方に観ていただけるのは、とてもうれしい」と話されていました。

あなたの心に届いてほしい

ケアラードラマ「夕焼け」

9月4日、ケアラードラマ「夕焼け」の上映会をいきいき交流プラザ「サンタの笑顔」で実施。

ドラマは、ヤングケアラーをモデルに人と人がつながり、気にかけて助け合うことの大切さを感じる内容となっており、参加者からは「とても考えさせられる内容で、良かった」との声がありました。



映画オレンジランプ

10月3日、若年性認知症の実話をもとに制作された映画「オレンジランプ」の上映会が老人クラブ連合会、栗山町指定管理者㈱日東総業共催により、カルチャープラザ「EKI」で実施。

上映は、午前と午後の2回あり、合計195名が来場され、若年性認知症について理解を深める機会となりました。



生活福祉資金貸付制度のご案内

◆生活福祉資金貸付制度とは？

●他の貸付制度を利用できない、または、利用しても資金が不足する方に資金の貸付をします。

◆制度をご利用いただける世帯

- 低所得世帯 世帯収入が一定基準以下の方
- 障害者世帯
 - ①身体障害者手帳交付者
 - ②療育手帳交付者
 - ③精神障害者保健福祉手帳交付者
 - ④障害者自立支援によるサービスを利用している
 ※①～④の方が属する世帯
- 高齢者世帯 65歳以上の高齢者の属する世帯

◆連帯保証人

●原則として連帯保証人が1名必要です。
※連帯保証人を立てない場合、利率が年1.5%になることがあります。

◆民生委員等の相談支援

●地域担当の民生委員の相談支援を受けていただきます。

◆申込み・お問合せ

●社会福祉協議会または地域の民生委員へ

◆貸付資金

1. 教育支援資金

高等学校、高等専門学校、専修学校、短大、大学に入学または就学するために必要な経費

◆教育支援費

例：授業料、学校納入諸経費、参考書、学用品、交通費

◆就学支度費

例：入学金等で、入学時に学校に納入する経費

制服、靴、体育着等で学校の指定により、入学時に購入するもの
教科書、参考書等で入学時に一括して購入するもの

資金種類	貸付限度額	据置期間	返済期限	利率
◆教育支援費	高校 月額 35,000円以内	卒業後 6カ月以内	20年以内 (貸付額により 期間の制限有)	無利子
	専門学校 月額 60,000円以内			
	短大 月額 60,000円以内			
	大学 月額 65,000円以内			
◆就学支度費	500,000円以内			

2. 福祉資金

日常生活を送る上で、または自立生活に資するために、一時的に必要であると見込まれる経費

【福祉費の一部内容】

◆年金受給権取得経費

・国民年金の任意加入期間の保険料を貸付限度額50万円の範囲内で貸付を行うことにより、老齢基礎年金の受給資格を満たす方

- ◆返済方法等
- ・貸付利息は無利子。
- ・返済期間は貸付の翌月より6カ月以内。
- ◆相談、お問合せ先
- ・社会福祉協議会へ

- ◆連帯保証人
- ・原則1名
- ◆ご利用いただける世帯
- ・栗山町に居住している、困窮のため日常生活の繋ぎ資金が必要な世帯。
- ・返済能力がある。
- ・資金の融通を他から受けることが困難な世帯。

- ◆貸付額
- ・5万円以内

◆**応急生活資金貸付のご案内**

栗山町社会福祉協議会では、町内に居住する低所得世帯で、急な出費を必要とする方に「つなぎ資金」の貸付を行っています。

◆**応急生活資金貸付のご案内**



栗山めぐみこども園

11月10日、2024ふれあい広場くりやまがカルチャープラザ「EKKI」にて開催されました。
26の福祉関係団体がふれあいマーケット、福祉体験スタンプラリー、アトラクションを行い約250名が来場されました。
福祉体験では、「くりやま手話の会の手話体験」、「北海道理学療法士会充実支部の運動習慣で健康づくり」、「地域包括支援センターのケアラードラマ」タ焼け「上映」が行われ、福祉啓発の機会となりました。



手話の体験



運動習慣で健康づくり(福祉体験)



災害時の調理実演「赤十字奉仕団」



キャンドルづくり「ガーデンハウス」

夏休み体験ボランティア

7月29日～8月6日までの期間、夏休み体験ボランティアを実施し、栗山高校から4つの体験コースに15名(延べ30名)が参加されました。

参加者からは「小さい子どもと接するには、言葉遣いを気を付けたり、ケガをしないように周りを見たりといろいろな気配りが必要だと分かりました」、「今回の経験は将来の選択肢を広げる良い経験になりました」などの声がありました。



タブレット体験サポート



児童センター



ワークセンター栗の木



子育て支援センター「スキップ」

2024
ふれあい広場くりやま

福祉の杖

- 対象者 高齢者、障がい者等で歩行に不安のある方
- 料金 1本1,000円
※社協会費、赤い羽根募金の助成を受け、安価で提供しております。
- 購入場所 栗山町社会福祉協議会
栗山町役場（福祉課）
南部公民館



◆アルミ製
◆長さ調節できます

色：ネイビー
ロイヤルブラウンの2色

ご厚志ありがとうございます

令和6年7月11日以降令和6年12月6日までに
お寄せいただいた方

●金一封

今村 誘逸様(中里)より 母の逝去に際して
吉田 礼子様(中央3)より 社会福祉事業へ
佐藤 俱子様(湯地)より 夫の逝去に際して
谷口 温松様(富士)より 社会福祉事業へ
今井 實様(中央1)より 社会福祉事業へ
森 英幸様(朝日4)より 妻の逝去に際して
栗山菊花好友会 会長 道下 武男様より
社会福祉事業へ

そらち南農業協同組合
(山本 博行代表理事組合長)様より 社会福祉事業へ
(株)メリーワーク(山本 博行代表取締役社長)様より
社会福祉事業へ

●物品

- ◆南坂 一明様より お米 ゆきさやか120kg
ゆめぴりか120kgを下記施設等へ
 - ・栗山めぐみこども園
 - ・栗山いちい認定こども園
 - ・マロンキッズ保育園
 - ・継立まつば保育園
 - ・栗山町児童センター
 - ・角田どんぐり児童クラブ
 - ・栗山町子育て支援センター「スキップ」
 - ・栗山町ファミリー・サポート・センター
 - ・こども食堂(げんき食堂 令和7年1月予定)
 - ・地域食堂集いの場(松風会館 令和7年3月予定)

●物品

- ◆そらち南農業協同組合
(山本 博行代表理事組合長)様より 牛乳券(商品券)
- ◆北海道コカ・コーラリテール&バンディング(株)(岩見沢市岡山)様より清涼飲料水15ケースを下記社会福祉施設等へ ※平成10年度より通算27回目の寄贈
 - ・指定障害福祉サービス事業所 ハローENJOY
 - ・特別養護老人ホームくりのさと、彩
 - ・介護老人保健施設ガーデンハウスくりやま
 - ・養護老人ホーム泉徳苑、一草庵
 - ・(株)元気な介護 介護付有料老人ホームサンヴィレッジ栗山等
 - ・クオス デイサービスセンターやまぼうし等
 - ・プロケアすばる デイホーム
 - ・ワークセンター栗の木
 - ・栗山めぐみこども園
 - ・栗山いちい認定こども園
 - ・継立まつば保育園
 - ・マロンキッズ保育園

※社協への寄附金は確定申告時の所得控除の対象になります。

年末年始の休業日のお知らせ

社会福祉協議会 12月31日～1月5日
※まちなかケアラズカフェ
サンタの笑顔も休業中はお休みします。

令和7年1月1日発行(第131号)

発行：社会福祉法人
栗山町社会福祉協議会

〒069-1513 栗山町朝日4丁目9番地36
栗山町総合福祉センター「しゃるる」1階
TEL (0123) 72-1322
FAX (0123) 72-5121
E-Mail k-shakyo@jeans.ocn.ne.jp
ホームページURL
<http://www.kuriyama-shakyo.or.jp/index.html>
印刷：山東印刷株式会社



社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成を受けて、作成しています

今年の5月下旬に開催された全町一斉の花いっぱい運動において、ダリアの球根1,500球が寄贈され、町内各地で咲く花が彩りを添えておりました。いきいき交流プラザ「サンタの笑顔」の裏庭では、添木の高さの倍ほどの高さに成長して、赤、白、黄色の花が満開！11月には、球根の越冬のため、掘り起こし、発泡スチロールにもみ殻を敷き詰め、保管中です。上手く越冬出来たら、正面玄関近くの花壇に植えたいので、越冬出来ることを祈っています。

編集後記